

幸せに生き、  
地球を大切にし、  
平和な世界をつくる人になるための

# 9のエッセンスと11のガイドライン



## ●こどもの森教育のエッセンス●

こどもの森での学びは、自分のことを自分でできる力や、人と力を合わせて活動する力、ものごとをつくりあげていく力を育みます。

わたしたちは、子どもたちが人生を幸せに生きながら、地球を守り、平和な暮らしがずっと続いていく世界をつくる人に育ててほしいとねがっています。

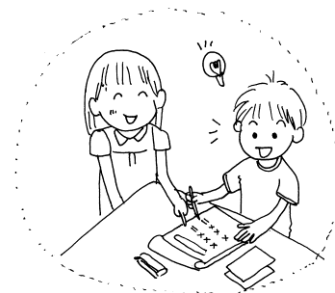
### すこやかな心とからだを育む

#### 01 自分を表現しよう

日々、体を動かしたり、話したり、遊んだりしていると、いろんな気持ちや、考えが出てくるよね。その気持ちや考えを表現することが、きみの心と体を育てていくよ。

#### 02 チャレンジしよう！

はじめてのことや、すこしむずかしそうなことってあるよね。「おもしろそう！」「どうなっているのかな？」と興味を持ったり、調べてみたりしてチャレンジすることで、自分にできることが広がっていくよ。



#### 03 計画を立てて学ぶ

何を学ぶか、どんな方法で学ぶかは、自分で決めよう。「自分で計画を立て、やってみて、学んだことをふりかえる」これをくりかえすことで、自分で学習する力がしぜんと身につくよ。

#### 04 「好き」をだいに、人生をつくる

遊んだり、学んだり、自然とふれあったり、まわりの人たちといっしょにすごしたりしている中で、自分の好きなことややりたいことがわかってくるよ。その気持ちをだいに、どんどんやってみよう。それが自分の人生をつくっていくことになるんだよ。



## 人とよい関係を築く

### 05 自分も人も大切にすること

毎日の学校生活の中で、「自分を大切にすること、人を大切にすること」を学んでいます。そのことが、自分を信頼する気持ちや、人を思いやる気持ちを育てるよ。

### 06 協力しよう

学校には、いろんな年れいや性別、性格の人がいるよね。その人たちといっしょに、協力しながら活動することで、お互いを信頼し、思いやる気持ちが育つよ。



### 07 話し合って解決しよう

ものごとを決めるときは、多数決で決めずに、だれもが反対しない案を探して、みんなが納得するまで話し合おう。何かもめごとが起きたときには、話し合いで解決しよう。

## 世界とつながって生きる

### 08 いろんな見方をして、全体を考えよう。

人はみんなどこかで、世界とつながって生きているよ。自分と世界がどうつながっているのかを知るために、いろんな見方をして、ものごとの全体を考えてみよう。

### 09 平和な暮らしが続くために、小さな一歩をふみだそう

人とまわりの社会、人と自然がつながっていることを知ろう。地球を守り、平和な暮らしがずっと続いていく世界をつくるために、小さな一歩をふみだそう。



## ●学び続ける共同体の活動指針（ガイドライン）●

わたしたちは、次のような考えと、こうなったらすてきだなと思う未来のすがたをみんなで持ち、自分らしく生きるため、そしてよりよい社会をつくるために学び、行動します。

### 人間について

#### 01 かけがえのない存在

わたしたちは、世界にたった1人のかけがえのない存在です。どんな人でも、一人の人として、大切にされるよ。

#### 02 学ぶ理由

わたしたちは、自分も人も大切にしながら生きる力をもっているよ。それをのばすために学んでいこう。



### 学びについて

#### 03 自分ですすめる学び

学びとは、まねる、あそぶ、深く考えるなど、自分ですすめる活動です。発見することや、つくりだすことを楽しみながら、これから生きていく上で、大切なことを身につけていこう。

#### 04 生きる力を育む場

学校は、学ぶ人たちが安心して自分を表現し、気になることや知りたいことを広げて、深めていける場所です。自分に向き合い、仲間といっしょに協力しながら、新しいものを生み出していこう。

#### 05 ともにつくる学校

学校は、学ぶ人と学びをサポートする人がいっしょに学び合うところ。ひとりひとりが自分も人も大切にしながら、いっしょに学校をつくっていきます。

#### 06 話し合いと体験の大切さ

学校では、自分にあつたものをえらんで一人で学習したり、仲間といっしょに学習を進めたりします。仲間といっしょに学習するときは、話し合いや体験を通して学ぶことが大切だね。





## 07 そのままの自分であること・相手をわかろうとすること

学習をサポートする人は、自分も相手も同じ一人の人間として接し、相手がすることや感じていることを、いっしょの気持ちになってわかろうと努力しよう。

## 未来の社会について

### 08 自分を生きることのできる社会

だれでもやりたいことを自分で決め、自分らしく生きたいとねがっています。そのためには、自由に考え行動し、おたがいのちがいを知り、自由をみとめあう社会をつくっていこう。



### 09 信頼でつながろう

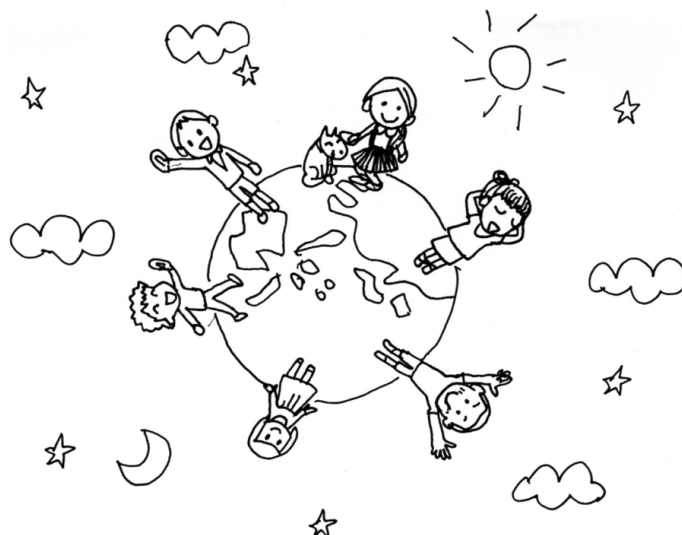
生活が便利で、お金とものがたくさんあることだけが豊かなのではなく、人と人との信頼関係が大切だね。人と人が共感してつながり、信頼関係が深まっていくような行動をとろう。

### 10 人も地球も大切にされる社会

誰かがいやな思いをしていたり、自然がきずついていく社会がいいとは思えないよね。わたしたちは、人と自然がともに生きる社会がずっと続いていくことを願っています。だれもが大切にされ、地球もよろこぶ暮らし方をしよう。

### 11 話し合いで解決しよう

人は、それぞれ考えていることや思っていることがちがうから、対立することもあるよね。そのときには、暴力やおどして解決するのではなくて、話し合いで解決しよう。一部の人だけが満足する方ではなく、全員が納得できる方をえらぼう。



# こどもの森教育のエッセンス

## The Essence of Kodomonomori Education

私たちは、こどもの森学園の教育を通して、子どもたちが自立する力や協働する力、創造する力を養い、人生を幸福に生き、民主的で持続可能な社会を担う人に育ててほしいと願っています。

*We strive through our education to enable the children of the school to develop abilities to be independent, to be able to collaborate, and to be creative. We hope that they live happily all their lives and become contributing members of a democratic and sustainable society.*

### 健やかな心とからだを育む

#### Develop a healthy mind and body

- 01 子どもたちは、日々遊んだり、話したり、からだを動かしたりします。そのなかでいろいろな考えや感情が生まれ、それを表現することによって、心とからだの健やかな成長の土台が築かれます。  
＜自分を表現する *To express oneself freely* ＞

*Every day children play, talk and move freely. Through these experiences, a variety of thoughts and feelings are born in their minds. The foundation of a healthy mind and body is built by expressing oneself freely.*

- 02 子どもたちは、好奇心や探究心から、初めてのことや少し難しいことにチャレンジし、自分のできることの範囲を広げます。  
＜チャレンジする *To take on new challenges* ＞

*Children take on a new challenge or a little challenge out of curiosity and an inquisitive mind. Through this, they broaden their own capabilities.*

- 03 子どもたちは、何を学びたいか、どのような方法で、どのような進度で学ぶかを自分で計画して、学習に取り組みます。そして、学んだことを振り返ります。このことによって、自律して学習する習慣を身につけます。  
＜自律して学習する *To carry out learning autonomously* ＞

*Children plan their own learning, forecast their learning progress and decide preferred learning methodologies. They review their learning and become accustomed to learning autonomously.*

- 04 子どもたちは、遊びや学習、自然との触れ合い、周りの人たちとの関わりの中で、自分のやりたいことに出会います。それを追求することによって、自分の人生をデザインする力が養われます。  
＜人生をデザインする力を養う *To develop capability to design their own life journeys* ＞

*Children discover their passions via learning and play, experiencing nature, and through relationships with the people around them. This pursuit enables their ability to design their own life journeys.*

### 人とよい関係を築く

#### Build good relationships with each other

- 05 子どもたちは、日々の活動の中で自分を大切にするとともに、他の人も大切にすることを学びます。このことによって、自分を信頼する気持ちや他の人を思いやる気持ちが育まれます。  
＜自分も人も大切にす *To respect oneself and others* ＞

*Through their daily activities, children learn to respect themselves and others. Through this, they develop confidence in themselves and compassion for others.*

- 06 子どもたちは、異なる年齢や性別、個性や背景を持った人たちと話し合い、協力しながら、ものごとに取り組みます。このことによって、他の人を理解し信頼する気持ちが育まれます。  
＜協力して活動する *To work collaboratively* ＞

*Children work on tasks in cooperation with others with different personalities, backgrounds, gender and ages. This helps children to develop their understanding and trust in others.*

07 子どもたちは、集会などにおいてもものごとを決めるときは、多数決ではなく、全員が納得いくまで民主的に話し合います。対立が起こったときは、対話によって平和的に解決します。

＜対話して問題を解決する *To find solutions by talking through problems* ＞

When there is need to make decisions, children meet to discuss democratically until everyone is satisfied with the decision, as opposed to deciding by majority vote. If there were to be any conflict among them, children are to resolve the issue peacefully through discussion.

### 世界とつながって生きる

#### Live connected to the world

08 子どもたちは、自分が世界とどうつながっているのかを知るために、ものごとを多角的にそして全体的に考えます。

＜多角的・全体的に考える *To think things from various perspectives and hold a holistic view* ＞

Children think about things from various perspectives and hold a holistic view in order to see how they are connected to the world.

09 子どもたちは、人と社会、人と自然が深くつながっていることを理解し、地球環境の保全と人類の発展が調和する平和で持続可能な社会づくりに貢献します。

＜持続可能な社会づくりに貢献する *To contribute to creating a sustainable society* ＞

By understanding how people are deeply connected with society and nature, children contribute to creating a peaceful and sustainable society where human development and conservation of the worlds' environment can exist in harmony.



## 学び続ける共同体の活動指針（ガイドライン）英訳付き

### The guidelines of the continued learning community “Gideline”

わたしたちは、次のような原理・原則とビジョンを共有し、自分らしく生きるため、  
そして、よりよい社会を創るために学び、行動します。

*We learn and take action to create a better society and to live our own life while sharing the following principles, regulations and visions.*

#### 人間について Regarding people

- 01 すべての人は、世界にたった一人しかいないかけがえのない存在であり、独自の人格を持った個人として尊重される。  
＜個人の尊重 *Respect individuals*＞

Everyone is an irreplaceable being that exists uniquely in the world and is to be respected as an individual with their own unique personalities.

- 02 すべての人は、生まれながらに"善く生きよう"とする資質を持っている。それを発達させるために学び続ける。  
＜学び続ける存在 *Being a person who continues to learn*＞

Everyone is born with the quality to instinctually “live well”. By continued learning, we further develop such qualities.

#### 学びについて Regarding learning

- 03 学びとは、真似る、遊ぶ、探究するなど、学ぶ人の主体的で能動的な活動である。学ぶ人は、発見する楽しさや創造する喜びを感じながら、生きるために必要なことがらを学ぶ。  
＜主体的で能動的な学び *Subjective and proactive learning*＞

Learning is a subjective and proactive activity, including emulating, playing and exploring. The learners acquire what is needed for their lives with a sense of joy of discovery and pleasure of creation.

- 04 学びの場(学校)は、学ぶ人たちが安心して自分を表現し、好奇心や探究心を発展させることのできる場であり、自立する力や協働する力、創造する力が育まれる場である。  
＜生きる力を育む場 *The place that nurtures ability to live life*＞

The place of learning (school) is a place where the learners can freely express themselves and where they can develop their curiosity and inquisivity, and is a place that nurtures their ability to be independent, to cooperate and to be creative.

- 05 学びの場(学校)は、学ぶ人と学びを支援する人が共に学び合う場である。そして、共に学校を支える一員として、学校の運営に民主的に参加する権利と責任がある。  
＜学びの共同体 *Learning community*＞

The place of learning (school) is a place where the learners and those who support them learn from one another. They both have rights and responsibilities to democratically participate in school operations as co-supporters of the school.

- 06 学びの場(学校)では、適切な学習材をもとに個別の学習やグループでの学習が進められるが、対話や話し合い、体験を通して学ぶことが重視される。  
＜対話と体験の重視 *Emphasis on discussions and experiences*＞

At the place of learning (school), there is more focus on learning through discussions or meetings and experiences, while appropriate educational materials are used for individual and group studies.



- 07 学びを支援する人は、あるがままの人間として学ぶ人とかかわり、その人を一人の人間として尊重し、その行動や態度を共感的に理解するよう努める。

＜真正性と共感的理解 *Authenticity and empathetic understanding*＞

Those who support learners engage with the learners as who they really are, respect each learner as a whole individual, and make efforts to empathetically understand their actions and behaviours.

## 未来の社会について

### Regarding the future society

- 08 わたしたちは、人生を自分自身で決め、自分らしく生きることを願っている。そのために、すべての人が自由に考え行動し、互いの自由を認め合う社会を創っていく。

＜自分らしく生きることのできる社会 *Society where people are true to themselves*＞

Our wish is to be able to decide how to live and how to be true to ourselves. For this, we will create a society where everyone can think and act freely and acknowledge each other's freedom.

- 09 わたしたちは、生活の便利さや物質的な豊かさだけでなく、人と人の信頼関係が大切だと考えている。そのために、人びとが共感でつながり、信頼価値が増幅するような社会的活動をしていく。

＜信頼によって結ばれる社会 *Society where people connect with trust*＞

Beyond the convenience of life and material affluence, we most value trusting relationships among people. For this, we will be engaged in social activities that connect people with empathy and reinforce trusting relationships.

- 10 わたしたちは、人間と自然が共生する“持続可能な社会”を願っている。そのために、自然や多様な文化を尊重し、現在および未来に生きるすべてのものを大切にする経済活動を行なっていく。

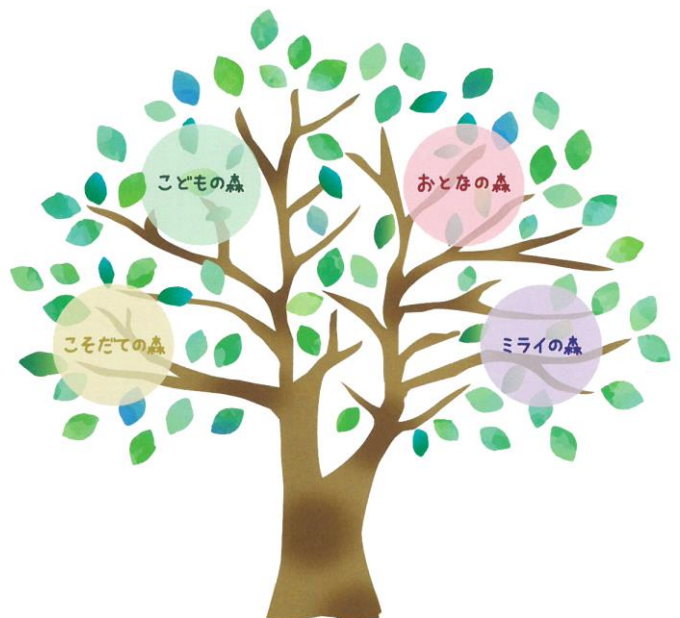
＜共生的で持続可能な社会 *Symbiotic and sustainable society*＞

We strive for a “sustainable society” where humans and nature coexist in harmony. For this, we will be engaged in economic activities that respect nature and diverse cultures and cherish all living things present and future.

- 11 わたしたちは、人びとの多様な価値観や生き方が認められ、少数の人たちの意見も尊重される民主的で平和な社会を願っている。そのために、あらゆる対立を脅しや暴力によってではなく、対話や話し合いを通して平和的に解決していく。

＜民主的で平和な社会 *Democratic and peaceful society*＞

We hope for a democratic and peaceful society where diverse values and ways of living are mutually acknowledged and opinions of minorities are respected. For this, we will seek for a peaceful settlement on any conflicts, not by threat or violence, but through discussions and dialogues.





認定 NPO 法人コクレオの森



箕面こどもの森学園

〒562-0032 大阪府箕面市小野原西 6-15-31

Tel&Fax 072-735-7676

Mail [info@cokreono-mori.com](mailto:info@cokreono-mori.com)

HP <https://cokreono-mori.com>

## 名まえ

子ども向け「こどもの森教育のエッセンス」と  
「学び続ける共同体の活動指針（ガイドライン）」

2020年4月作成

2020年8月改定